

## 大河原町長 齋 清志

去る5月29日、大河原中学校において「志集会」が開催され、「希望は心の太陽である」という講演をさせていただきました。全校生徒を前に少し緊張しましたが、生徒の聞く態度の立派なことに感心させられました。また、私にとっても一呼吸おいてこれまでの人生を振り返る貴重な機会になりました。

大河原中学校には全国に先がけて実施してきた伝統行事の「立志式」があります。14歳の春に自分としっかり向き合いながら、希望を持って将来を考えることは大切なことだと思えます。そして、感謝の気持ちや信頼されることへの気づきにも繋がるものと受け止めています。

さて、私事で恐縮ですが、講演の内容について触れさせていただきます。私は、3人兄弟の末っ子として農家に生まれました。父親は長男が故に自分の意志とは異なる家業を継ぐことになりました。少ない田畑を有効に活用する付加価値の高い農業を目指し、ビニールハウスによる施設園芸の先駆者となったようです。父は、私たちには自由な職業の選択を許し、大学卒業後は自分の決

めた道を歩むことを求めました。朝早くから夜遅くまで働く両親の姿を思い出せば、信じられる親心を裏切ることはできないと考えてきました。

大学入試に失敗し浪人を経験しましたが、東京薬科大学に入り薬剤師となりました。薬局経営に励みながら、薬剤師会の役員や会長を務める傍ら、地域の活性化や元気なまちづくりに関心を寄せてきました。そして、青年会議所活動にも参加されて、商業を切り口としたまちづくりとしてのSC(シヨッピンセンター)「フォルテ」の開発にのめり込むことになったのです。

しかし、お金も力もない若者が世のなかから信頼されることの難しさに、何度も打ち砕かれる日々が続きました。資金調達に大変な苦労をしましたが、「親や女房が賛成しない事業に誰が力を貸すのか」という父親の一言があつた日を境にして、事業の進展に大きな変化が生まれたのです。持てる財産を投げ打って応援してくれた両親をはじめ、事業に賛同してくれる友人・知人がどんどん増えて、ついに5年がかりでSC「フォルテ」のオープンに漕ぎ着ける

ことができたのでした。

もちろん、住民の皆さまが吹かせてくれたフォロワーの風も大きな後押しとなりました。当時私は41歳でしたが、この挑戦を通して得た教訓の数々が町長への道を切り開いてくれたものと受け止めています。辛く厳しい現実や紆余曲折もありましたが、「希望は心の太陽である」ことを信じて前進してまいりました。

人の挑戦には試練や失敗はつきものですが、一時の苦しみやしばしの痛みは大きく羽ばたくためのかがみであり、やがて飛躍するための踏ん張りなのではないでしょうか。無限大の可能性を持つ生徒の皆さんと共に「志」を掲げ、一日一日を大切に頑張り抜く覚悟です。(6月19日記)



講演終了後、生徒代表から感謝の言葉と花束をいただきました。

## ～ 志教育 ～ 『希望は心の太陽である』

去る5月29日、大河原中学校において「志集会」が開催され、「希望は心の太陽である」という講演をさせていただきました。全校生徒を前に少し緊張しましたが、生徒の聞く態度の立派なことに感心させられました。また、私にとっても一呼吸おいてこれまでの人生を振り返る貴重な機会になりました。

大河原中学校には全国に先がけて実施してきた伝統行事の「立志式」があります。14歳の春に自分としっかり向き合いながら、希望を持って将来を考えることは大切なことだと思えます。そして、感謝の気持ちや信頼されることへの気づきにも繋がるものと受け止めています。

さて、私事で恐縮ですが、講演の内容について触れさせていただきます。私は、3人兄弟の末っ子として農家に生まれました。父親は長男が故に自分の意志とは異なる家業を継ぐことになりました。少ない田畑を有効に活用する付加価値の高い農業を目指し、ビニールハウスによる施設園芸の先駆者となったようです。父は、私たちには自由な職業の選択を許し、大学卒業後は自分の決

# 学び舎通信

町内小中学校の情報を毎月お届けします

### 体力の向上も目指して！

「たくましく生きる」「心身ともに健康」は大河原小学校の教育目標の一部分です。自分自身の体の状態を自覚し、たくましさを高める取組の一つとして「体力・運動能力調査」を活用します。本校では6月中旬の実施に向け各学年でやり方を覚えて本番に臨みます。ま



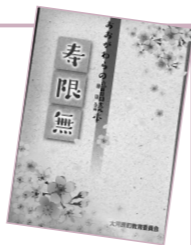
た、その結果から課題となる重点運動項目を学年ごとに設定し改善に取り組んでいきます。そして、町学力調査同様、12月に重点運動項目の2回目の調査を行い、結果を子どもたちに返すことで伸びを実感させます。このようにして体力・健康への関心を高めながら体を鍛えています。

## 大河原南小学校

自分の身は自分で守るために！「お・は・し・も」  
～地震を想定した避難訓練～  
6月4日、地震の発生に備えた避難訓練を実施しました。地震の発生に伴う危険を理解・予測し、自らの安全を確保するための行動を身に付けさせる訓練です。緊急地震速報の訓練放送に合わせて子どもたちは机の下にもぐります。



「上からものが落ちてこない」「横からものが倒れてこない」「ものが移動してこない」場所に行くように指導しています。この後、避難開始の放送があり「おはしも」(おさない、はしらない、しゃべらない、もどらない)を合い言葉に校庭に避難しました。全校児童が安全にすばやく静かに校庭に避難することができました。



## 暗唱大好き

金小編

金ヶ瀬小学校の子どもたちは、暗唱読本の話を一つでも多く覚えようと頑張っています。暗唱読本は、自分のペースで覚えられ、学年を超えた作品にもチャレンジができるので、子どもたちにも人気があります。高学年になると、暗唱読本をほとんど覚えてしまい、自分で好きな本を選んで暗唱する子もいます。



写真は、4年生全員で大河原町民憲章を暗唱している様子です。もうすでに覚えている子も数名いて、本を見なくてもそらんじることができました。全員が声をそろえて何度も何度も繰り返し読む姿は、真剣そのもので、迫力を感じます。  
金小の子どもたちは、暗唱活動をきっかけとして読書好きになる子が増えました。

### 駅前図書館今月の新刊

### ま ち の 本 棚



一般 ▶ 美しい世界の廃墟  
MdN編集部/編【エムディエヌコーポレーション】

立ち入り禁止の向こう側に在る、美しき廃墟の世界。錆びつきながらも力強さを感じる工場、気味の悪い雰囲気立ち込める学校や病院、もう誰も来ることのない遊園地など、世界各地の幻想的・神秘的な廃墟を厳選収録した写真集。

小説 ▶ 山猫クー  
川口 晴/著【河出書房新社】

猫好きの姉妹と犬好きの男、3人で暮らす幸福な日々は突然終わった。悲しい過去を乗り越えられない男女の前に、ある日突然山猫が現れて…。「犬と私の10の約束」原作者が構想10年の時を経て贈る、世にも美しい物語。

児童 ▶ 司書のお仕事  
大橋 崇行/著 小曾川 真貴/監修【勉誠出版】

味岡市立図書館に、新人司書として採用された稲嶺双葉。そこで待っていたお仕事とは？蔵書目録の作成、本の受入れ作業、イベント企画など、「司書のお仕事」の内容をストーリー形式でわかりやすく紹介。

絵本 ▶ にちようようびのぼうけん!  
はた こうしろう/作【ぼるぷ出版】

にちようのあさ、しんぶんをとりにいったら、ポストにほくあてのてがみがあったんだ。てがみには「こうえんにつくまで、ぜったいにだれにもみつかってはいけない!」とかいてある。なにこれ?おもしろそう!おにいちゃんといっしょに、ぼうけんにしゅっぱつだ!